



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 ユニプレス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5949 URL <https://www.unipres.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)浦西 信哉  
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)斉藤 直樹 (TEL) (045)470-8631  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	234,545	△20.7	△11,330	—	△9,167	—	△17,642	—
2020年3月期	295,692	△9.8	3,309	△83.6	3,460	△83.5	△3,977	—
(注) 包括利益	2021年3月期 △19,607百万円 ( —%)			2020年3月期 △3,329百万円 ( —%)				

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△392.31	—	△13.9	△3.2	△4.8
2020年3月期	△86.97	—	△2.8	1.3	1.1
(参考) 持分法投資損益	2021年3月期 △367百万円		2020年3月期 71百万円		

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	287,856	129,529	40.9	2,617.82
2020年3月期	281,194	151,325	48.7	3,043.15
(参考) 自己資本	2021年3月期 117,727百万円		2020年3月期 136,854百万円	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,778	△28,267	22,858	23,453
2020年3月期	10,538	△37,996	22,972	23,983

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	27.50	—	27.50	55.00	2,474	—	1.8
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	449	—	0.4
2022年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		—	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	135,000	—	△3,700	—	△2,600	—	△2,900	—	△64.49
通期	287,000	—	5,400	—	4,100	—	1,000	—	22.24

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2021年3月期	47,991,873株	2020年3月期	47,991,873株
2021年3月期	3,020,507株	2020年3月期	3,020,420株
2021年3月期	44,971,429株	2020年3月期	45,737,737株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	88,421	△17.0	△8,958	—	△3,723	—	△10,148	—
2020年3月期	106,493	△9.9	△11,184	—	△5,570	—	△13,255	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△225.52	—
2020年3月期	△289.65	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	137,381		51,358		37.4	1,141.31		
2020年3月期	135,072		62,015		45.9	1,378.13		

(参考) 自己資本 2021年3月期 51,358百万円 2020年3月期 62,015百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 経営成績等の概況」の「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(表示方法の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当社グループの当連結会計年度の連結業績は、売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による得意先の減産に伴う操業度の低下や工場の生産停止、為替影響等により2,345億円（前連結会計年度比611億円減、20.7%減）となりました。営業利益につきましては、売上高の大幅な減少により固定費の回収ができなかったこと等の要因により113億円の損失（前年同期は33億円の利益）となり、経常利益は91億円の損失（前年同期は34億円の利益）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、主に固定資産に関する減損損失を53億円計上したこと等により、176億円の損失（前年同期は39億円の損失）となりました。

なお、足元の生産状況につきましては、各国において工場の稼働が再開しており、特に中国において生産活動がいち早く正常化する等、当社グループの生産状況は徐々に新型コロナウイルス感染拡大の影響から脱しつつあります。その結果、当第4四半期連結会計期間の連結業績は、売上高は776億円となり、第3四半期までの各連結会計期間の水準に比べて大幅に回復しております。また営業利益につきましても、当第4四半期連結会計期間は51億円の利益となり、急速な回復に加え、黒字化を達成しております。また、翌連結会計年度以降は各地域において新車部品立上げが相次いで計画されており、当社グループの受注及び販売状況の更なる回復が見込まれております。

#### ② セグメント別の状況

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

##### A. 日本

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響等により、売上高は734億円（前連結会計年度比147億円減、16.7%減）となりました。セグメント損失（営業損失）は減産影響に加え新車部品立上げ準備費用等の負担等もあり、91億円（前年同期は85億円の損失）となりました。

##### B. 米州

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響や政府の外出禁止・移動制限措置に伴う工場の生産停止及び為替影響等により、売上高は676億円（前連結会計年度比211億円減、23.8%減）となり、セグメント損失は23億円（前年同期は64億円の利益）となりました。

##### C. 欧州

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響等により、売上高は233億円（前連結会計年度比119億円減、33.8%減）となり、セグメント損失は36億円（前年同期は9億円の損失）となりました。

##### D. アジア

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響や政府の外出禁止・移動制限措置に伴う工場の生産停止及び為替影響等があったものの、中国における生産活動の正常化による販売状況の回復が見られたこと等により、売上高は700億円（前連結会計年度比133億円減、16.0%減）となり、セグメント利益は33億円（同36億円減、52.0%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、現金及び預金が26億円、棚卸資産が50億円それぞれ減少した一方、受取手形及び売掛金が66億円、前渡金等その他流動資産が23億円、有形固定資産が15億円、退職給付に係る資産が22億円それぞれ増加したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ66億円増の2,878億円となりました。

#### (負債)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、電子記録債務が33億円減少した一方、支払手形及び買掛金が44億円、長短借入金が271億円それぞれ増加したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ284億円増の1,583億円となりました。

#### (純資産)

前連結会計年度末に比べ親会社株主に帰属する当期純損失が176億円計上されたこと、為替換算調整勘定が37億円減少したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ217億円減の1,295億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

資金の状況につきましては、営業活動から得られるキャッシュ・フロー、資金調達手段、流動比率の水準に基づき、当社グループは、将来の債務履行のための手段を十分に確保しているものと考えております。また、足元の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業環境の悪化による資金需要の増加に対し、更なる機動的かつ安定資金確保の観点から、当期中において、当社は新たに主要取引先銀行との間でコミットメントライン契約を締結しており、当社グループの事業の維持拡大、運営に必要な資金の確保に努めております。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5億円減の234億円となりました。当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は57億円となり、前連結会計年度の105億円に比べて47億円減少しました。主として税金等調整前当期純利益が損失となったこと及び売上債権の増加によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は282億円となり、前連結会計年度の379億円に比べて97億円減少しました。主として有形固定資産の取得によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって支出した資金は228億円となり、前連結会計年度の229億円に比べて1億円増加しました。主として前期は自己株式の取得による支出が発生したこと及び当期の長短借入金増加によるものであります。

### (4) 今後の見通し

世界経済は、ワクチン接種による経済活動の正常化への期待感が高まる一方、新型コロナウイルス感染症の再拡大や、それに伴う人やモノの動きの遮断や経済活動の停滞により、生産・販売が急激に落ち込むなど、实体经济に大きな影響が及んでおり、引き続き不透明な状況が続くものと予想されます。

自動車業界におきましても、当社が生産拠点を有する一部の地域における新型コロナウイルス感染症の感染拡大や足元の半導体不足による得意先の減産リスク等はあるものの、中国を始めとした各国においては生産・販売の回復の傾向が見られ、得意先からの受注は緩やかに回復する可能性が高いものと見込まれます。

このような経営環境を踏まえ、翌期の連結業績の見通しにつきましては、売上高は2,870億円（前期比524億円増、22.4%増）、利益につきましては営業利益54億円（前期は113億円の損失）、経常利益41億円（前期は91億円の損失）、親会社株主に帰属する当期純利益10億円（前期は176億円の損失）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する安定した利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。この方針のもと、株主の皆様への配当につきましては、各期の業績等を総合的に勘案して、安定的かつ適正な水準の配当を継続してゆくことを基本としております。

また、内部留保につきましては、自動車産業の今後の動向に対応すべく企業体質の強化やコスト構造改革、技術開発及び海外事業の拡充に活用してまいります。

上記方針及び当期の業績を踏まえ、当期末の株主配当金につきましては、1株につき10円とさせていただきます。なお、当期の中間配当につきましては第2四半期連結累計期間の業績の悪化に伴い、誠に遺憾ながら無配とさせていただきますため、年間の配当金につきましても同額の10円となります。

なお、次期の株主配当金につきましては、1株につき20円とさせていただきます。予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際財務報告基準（IFRS）適用に向けて社内のマニュアルや指針等の整備を進めております。また、IFRS適用予定時期についても検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,115	23,453
受取手形及び売掛金	33,859	40,470
有償支給未収入金	3,879	4,907
製品	23,265	19,713
仕掛品	8,059	6,927
原材料及び貯蔵品	7,414	7,095
その他	11,015	13,330
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	113,610	115,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	69,285	73,318
減価償却累計額	△35,020	△38,636
建物及び構築物（純額）	34,264	34,682
機械装置及び運搬具	191,525	196,021
減価償却累計額	△127,563	△137,785
機械装置及び運搬具（純額）	63,961	58,235
工具、器具及び備品	84,323	87,844
減価償却累計額	△74,401	△75,703
工具、器具及び備品（純額）	9,922	12,140
土地	7,481	7,394
リース資産	20,707	20,632
減価償却累計額	△15,083	△16,182
リース資産（純額）	5,624	4,449
建設仮勘定	24,140	30,043
有形固定資産合計	145,394	146,945
無形固定資産	5,009	5,838
投資その他の資産		
投資有価証券	6,548	6,541
繰延税金資産	8,817	8,496
退職給付に係る資産	496	2,717
その他	1,326	1,426
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	17,180	19,172
固定資産合計	167,584	171,956
資産合計	281,194	287,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,836	33,330
電子記録債務	5,763	2,440
短期借入金	45,571	63,383
リース債務	1,300	1,856
未払金	5,079	4,798
未払法人税等	6,897	7,148
賞与引当金	2,648	2,433
役員賞与引当金	84	68
その他	13,400	12,720
流動負債合計	109,583	128,178
固定負債		
長期借入金	1,037	10,391
リース債務	3,553	2,653
繰延税金負債	2,425	4,458
役員退職慰労引当金	147	128
関係会社整理損失引当金	1,624	1,570
退職給付に係る負債	8,759	8,121
その他	2,738	2,823
固定負債合計	20,285	30,147
負債合計	129,869	158,326
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,168	10,168
資本剰余金	13,498	13,498
利益剰余金	135,057	116,177
自己株式	△5,023	△5,023
株主資本合計	153,701	134,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27	772
為替換算調整勘定	△8,855	△12,595
退職給付に係る調整累計額	△7,963	△5,270
その他の包括利益累計額合計	△16,846	△17,094
非支配株主持分	14,470	11,802
純資産合計	151,325	129,529
負債純資産合計	281,194	287,856

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	295,692	234,545
売上原価	266,312	222,831
売上総利益	29,380	11,714
販売費及び一般管理費	26,070	23,044
営業利益又は営業損失(△)	3,309	△11,330
営業外収益		
受取利息	718	513
受取配当金	65	119
為替差益	—	60
持分法による投資利益	71	—
受取賃貸料	382	467
補助金収入	401	2,514
その他	254	328
営業外収益合計	1,894	4,003
営業外費用		
支払利息	593	639
持分法による投資損失	—	367
為替差損	635	—
貸与資産減価償却費	301	379
その他	212	454
営業外費用合計	1,743	1,840
経常利益又は経常損失(△)	3,460	△9,167
特別利益		
固定資産売却益	81	129
新株予約権戻入益	8	—
段階取得に係る差益	1,210	—
特別利益合計	1,300	129
特別損失		
固定資産処分損	355	384
減損損失	—	5,368
投資有価証券評価損	—	88
工場閉鎖損失	434	—
関係会社株式評価損	1,396	—
関係会社整理損失引当金繰入額	1,624	—
特別損失合計	3,811	5,841
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	949	△14,878
法人税、住民税及び事業税	3,226	1,824
過年度法人税等	3,291	△458
法人税等調整額	△3,989	1,730
法人税等合計	2,528	3,096
当期純損失(△)	△1,579	△17,975
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	2,398	△333
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△3,977	△17,642

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純損失 (△)	△1,579	△17,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	346	734
為替換算調整勘定	△104	△4,751
退職給付に係る調整額	△1,879	2,692
持分法適用会社に対する持分相当額	△113	△307
その他の包括利益合計	△1,750	△1,631
包括利益	△3,329	△19,607
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△6,069	△17,890
非支配株主に係る包括利益	2,740	△1,717

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,136	13,465	141,654	△22	165,234
会計方針の変更による累積的影響額			△64		△64
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,136	13,465	141,590	△22	165,170
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	32	32			65
剰余金の配当			△2,555		△2,555
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,977		△3,977
自己株式の取得				△5,000	△5,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	32	32	△6,533	△5,000	△11,468
当期末残高	10,168	13,498	135,057	△5,023	153,701

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△346	△8,323	△6,084	△14,754	25	11,006	161,511
会計方針の変更による累積的影響額							△64
会計方針の変更を反映した当期首残高	△346	△8,323	△6,084	△14,754	25	11,006	161,447
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)							65
剰余金の配当							△2,555
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△3,977
自己株式の取得							△5,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	318	△531	△1,878	△2,092	△25	3,463	1,346
当期変動額合計	318	△531	△1,878	△2,092	△25	3,463	△10,122
当期末残高	△27	△8,855	△7,963	△16,846	—	14,470	151,325

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	13,498	135,057	△5,023	153,701
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,168	13,498	135,057	△5,023	153,701
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）					—
剰余金の配当			△1,237		△1,237
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△17,642		△17,642
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	△18,880	△0	△18,880
当期末残高	10,168	13,498	116,177	△5,023	134,821

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△27	△8,855	△7,963	△16,846	—	14,470	151,325
会計方針の変更による累積的影響額							
会計方針の変更を反映した当期首残高	△27	△8,855	△7,963	△16,846		14,470	151,325
当期変動額							
新株の発行（新株予約権の行使）							—
剰余金の配当							△1,237
親会社株主に帰属する当期純損失（△）							△17,642
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	800	△3,740	2,692	△247	—	△2,668	△2,915
当期変動額合計	800	△3,740	2,692	△247	—	△2,668	△21,795
当期末残高	772	△12,595	△5,270	△17,094	—	11,802	129,529

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	949	△14,878
減価償却費	19,597	21,295
減損損失	—	5,368
賞与引当金の増減額(△は減少)	△562	△214
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△503	△123
受取利息及び受取配当金	△784	△632
支払利息	593	639
持分法による投資損益(△は益)	△71	367
段階取得に係る差損益(△は益)	△1,210	—
固定資産処分損益(△は益)	274	255
工場閉鎖損失	434	—
関係会社株式評価損	1,396	—
関係会社整理損失引当金繰入額	1,624	—
売上債権の増減額(△は増加)	12,245	△6,439
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,100	4,291
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,067	△1,423
未払金の増減額(△は減少)	△3,627	△308
前受金の増減額(△は減少)	△492	△3,244
その他	313	2,663
小計	16,009	7,614
利息及び配当金の受取額	818	648
利息の支払額	△593	△639
法人税等の支払額	△5,694	△1,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,538	5,778
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	949	2,097
有形固定資産の取得による支出	△35,957	△29,118
有形固定資産の売却による収入	230	625
無形固定資産の取得による支出	△899	△1,433
関係会社株式の取得による支出	△1,835	—
関係会社貸付けによる支出	△253	△652
関係会社貸付金の回収による収入	—	108
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△288	—
その他	57	106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,996	△28,267
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	33,267	16,230
長期借入れによる収入	—	10,876
長期借入金の返済による支出	△600	△553
リース債務の返済による支出	△1,518	△1,505
株式の発行による収入	48	—
自己株式の取得による支出	△5,000	△0
配当金の支払額	△2,555	△1,237
非支配株主への配当金の支払額	△667	△950
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,972	22,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	△899
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,459	△529
現金及び現金同等物の期首残高	28,442	23,983
現金及び現金同等物の期末残高	23,983	23,453

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において独立掲記しておりました「環境対策引当金」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度から「固定負債」の「その他」に含めております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社、ユニプレス九州㈱及びその他の国内子会社が、海外においては米州（米国、メキシコ）、欧州（英国、フランス、ロシア）、アジア（中国、インド、タイ、インドネシア）の各地域をユニプレスノースアメリカ（米国）、ユニプレスイギリス（英国）、ユニプレス広州（中国）及びその他の海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「欧州」及び「アジア」の4つの報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却後）ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	88,253	88,796	35,246	83,396	295,692	—	295,692
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,234	293	31	1,824	23,384	△23,384	—
計	109,487	89,090	35,277	85,221	319,077	△23,384	295,692
セグメント利益又は損失 (△)	△8,545	6,430	△903	7,046	4,027	△718	3,309
セグメント資産	167,784	94,615	36,246	71,142	369,788	△88,593	281,194
セグメント負債	70,856	44,428	21,650	21,154	158,090	△28,221	129,869
その他の項目							
減価償却費	6,152	6,819	2,736	4,530	20,239	△642	19,597
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	15,828	12,173	7,537	6,388	41,929	△19	41,909

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△718百万円は、のれんの償却額△92百万円及びセグメント間取引消去△625百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	73,481	67,688	23,344	70,032	234,545	—	234,545
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,610	8	1	804	15,425	△15,425	—
計	88,091	67,696	23,345	70,836	249,971	△15,425	234,545
セグメント利益又は損失 (△)	△9,167	△2,369	△3,673	3,384	△11,825	495	△11,330
セグメント資産	178,249	80,737	46,004	75,526	380,517	△92,661	287,856
セグメント負債	87,586	41,575	33,894	27,087	190,143	△31,817	158,326
その他の項目							
減価償却費	7,449	6,708	3,162	4,580	21,901	△606	21,295
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	9,552	4,752	7,388	10,756	32,449	△314	32,135

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額495百万円は、のれんの償却額△122百万円及びセグメント間取引消去618百万円でありま  
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	車体プレス部品 事業	トランスミッション 部品事業	樹脂部品事業	その他事業(注)	合計
外部顧客への売上高	249,804	40,382	3,706	1,800	295,692

(注) 「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
88,203	90,308	35,285	81,895	295,692

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
48,555	47,405	19,766	29,667	145,394

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東風汽車有限公司	52,620	アジア
日産自動車株式会社	40,964	日本
北米日産会社	34,576	米州
メキシコ日産自動車会社	30,660	米州

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	車体プレス部品 事業	トランスミッション 部品事業	樹脂部品事業	その他事業(注)	合計
外部顧客への売上高	195,886	33,099	3,073	2,486	234,545

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
73,704	68,305	23,345	69,190	234,545

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
48,909	42,707	23,043	32,284	146,945

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東風汽車有限公司	44,828	アジア
日産自動車株式会社	34,930	日本
北米日産会社	27,098	米州
メキシコ日産自動車会社	25,577	米州

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
減損損失	—	—	188	—	188	—	188

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
減損損失	1,764	488	288	2,826	5,368	—	5,368

(報告セグメントごとののれんの償却及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	92	—	92	—	92
当期末残高	—	—	1,388	—	1,388	—	1,388

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	122	—	122	—	122
当期末残高	—	—	1,311	—	1,311	—	1,311

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,043.15円	2,617.82円
1株当たり当期純損失(△)	△86.97円	△392.31円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。また当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△3,977	△17,642
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△3,977	△17,642
普通株式の期中平均株式数(株)	45,737,737	44,971,429
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	－	－
普通株式増加数(株)	5,477	－
(うち新株予約権)(株)	(5,477)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	－	－

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。